

暮らしの information

イベント

第 41 回 弘前大学経済学会大会

▽とき 10月21日（金）
午後2時～5時40分
▽ところ 弘前大学人文社会科学部（文京町）4階多目的ホール
▽内容 講演「地方創生の経営戦略～全国先進事例に学ぶ～」…講師・大西達也さん（日本経済研究所）／研究発表
▽入場料 無料
※事前の申し込みは不要。駐車場はありませんので、公共交通をご利用ください。
☎弘前大学経済学会事務局（細矢さん、☎39・3281）

藤田記念庭園夜間開園

ライトアップされた幻想的な空間で、紅葉を見ながら散歩しませんか。
▽とき 10月21日～23日、28日～30日の午後5時～9時
▽ところ 藤田記念庭園（上白銀町）洋館（藤田謙一資料室）、高台部、低地部
▽入園料 大人＝310円、子ども＝100円
☎藤田記念庭園（☎37・5525）

秋のカヌー試乗体験

▽とき 10月23日・29日・30日、11月5日・6日の午前10時～正午
▽ところ 弘前公園西濠（集合＝西堀ボート乗り場）
▽内容 初心者にはインストラクターと一緒にカヌーに乗り、経験者は一人乗りカヌーで弘前公園西濠を散策し、紅葉を眺め楽しめます。
▽対象 小学生～一般＝各回5人（先着順）
▽参加料 1回500円（当日徴収。各自傷害保険などに加入を）
※事前の申し込みが必要。
▽持ち物 濡れてもいい服装、防寒

着、タオル
▽その他 市民体育館駐車場をご利用ください。
☎弘前 B&G 海洋センター（☎33・4545）

鷹ヶ丘老人福祉センター作品展

▽とき 10月24日～26日の午前10時～午後5時（初日は正午から、最終日は午後4時まで）
▽ところ 百石町展示館第1～第3展示室
▽内容 「生きがい教室」（絵画・俳句・短歌・書道）の作品展示
☎鷹ヶ丘老人福祉センター（☎32・7260）

2016 読書週間「いざ、読書。」

秋の読書週間に合わせて、さまざまな催しを行います。
▽とき 10月27日～11月9日
▽ところ こども絵本の森（駅前町、ヒロロ3階）閲覧室
▽内容 えほんのすきなこ大集合！…絵本の紹介／「ぶんぶく茶釜」で記念撮影（撮影機器は各自で用意を）
【えほんのもりのおはなしかい（秋スペシャル）】
▽とき 10月30日、午前10時半～11時
▽ところ 健康ホール（ヒロロ3階）
▽内容 読み聞かせ、パネルシアター、手遊びなど
～共通事項～
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
☎こども絵本の森（☎35・0155）

弥生いこいの Halloween



スタッフが魔女やお化けカボチャ、ドラキュラに仮装するほか、魔女と撮影できる特設セットや馬車なども仮装してイベントを盛り上げ

ます。魔女に会ったら合言葉を言って、お菓子を GET しよう！
▽とき 10月29日・30日、午前9時～午後4時半（雨天決行）
▽ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）ハイランドハウス前
▽内容 ○数量限定！カボチャのランタン作り（30日の午後1時～2時、300円）
○特大カボチャの重さ当てクイズ（両日の午後2時～、無料）
☎弥生いこいの広場（☎96・2117）

多胎児の家族の交流会 「ふたごちゃん・みつごちゃん と家族のつどい」

▽とき 10月30日（日）
午前10時～正午
▽ところ みどり保育園（吉野町）
▽内容 多胎児ならではの体験談や情報交換、親子遊び、段ボールを使った手作りおもちゃ、積み積みコーナーなど
▽対象 多胎児を妊娠している人、未就学の多胎児を育てている家族
※当日参加も可能ですが、なるべく事前に申し込みを。
☎みどり保育園地域子育て支援センター（☎32・0510）

講演会「自然治癒力を高め、 健康で長生きを（統合医療 について）」

▽とき 10月31日（月）
午後1時～4時
▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）中会議室
▽内容 ①午後1時～＝講演会…講師・今充さん（弘前大学医学部名誉教授）／②午後2時半～＝個別健康相談、押し花しおり作り、抹茶の癒し体験
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
☎弘前市民の森の会（工藤さん、☎35・6440）
※平成28年度市民参加型まちづくり1％システムの採択事業。

弘前市成人式プログラムに掲載する有料広告 を募集します

有料広告を掲載
しませんか

弘前市成人式プログラムに掲載する有料広告を募集しています。広告内容は式典プログラムの性格上、一定の条件がありますので、市ホームページでご確認ください。
▽配布日 平成29年1月8日（日）
▽配布予定枚数 1,500枚
▽掲載規格など 4枠（縦45mm以内×横85mm以内）

学用品費などを
一部援助します

平成 29 年度就学援助申請を受け付け中

経済的理由により就学が困難な小・中学校児童生徒の保護者に対して、学用品費などの就学費用を一部援助します。
援助を受けるためには、申請して審査を受ける必要があります。申請は随時受け付けていますが、4月から認定を受けるには、3月までに申請が必要です。
▽対象 市立小・中学校に就学する児童生徒の保護者で、次のいずれかに該当する人
※市立小・中学校以外に就学している場合でも、児童生徒および保護者が市内に居住している場合は認定できることがありますので、お問い合わせください。
○生活保護が停止または廃止となった人
○世帯全員が市民税所得割額非課税の人
※住宅借入金等特別税額控除は適用しません。

不明な点などは
問い合わせを

認知症で困ったら、抱え込まずに相談を

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きの悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活する上で支障が出ている状態を指します。
認知症を引き起こす病気のうち、最も一般的なのは、脳の神経細胞がゆっくり死んで脳が萎縮する変性疾患と呼ばれる病気で、アルツハイマー病、前頭側頭型認知症、レビー小体型認知症などがあります。
続いて多いのが、脳梗塞、脳出血、脳動脈硬化などのために、神経の細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その結果その部分の神経細胞が死んだり、神経のネットワークが壊れてしまう脳血管性認知症です。
認知症を疑うような行動や体調の変化に気付いたら、かかりつけ医や認知症疾患医療センターなどの専門の医療機関を受診しましょう。
弘前愛成会病院認知症疾患医療センターでは、「もの忘れ無料相談窓口」を設けています。「認知症に関する相談」「認知症の検査・診断」「適切な治療」などについての各種相談に応じています。相談は無料ですので、気軽にご利用ください。
また、認知症の介護に関する相談は介護福祉課（市

※募集枠数を超える応募があった場合は、市内に主たる事業所を有する掲載希望者を優先し、抽選により決定します。
▽掲載料 5,000円
▽申込期限 11月15日（火）
■問い合わせ・申込先 生涯学習課（岩木庁舎内、☎82・1641）

○国民年金保険料が全額免除の人
○児童扶養手当の全部支給（一部支給停止されていない）を受けている人
○市民税が減免決定された人
○国民健康保険料が減免決定された人
○そのほか、経済的に就学に困難な状況が認められる人（学校などを通じて確認します）
▽申請に必要なもの 印鑑、平成28年1月2日以降に転入した人は平成28年度所得課税証明書、市民税・国民健康保険料の減免理由で申請する人は減免決定通知書
■問い合わせ・申請先 学務健康課（岩木庁舎3階、☎82・1643）／学務健康課弘前分室（市役所1階）
※電話での問い合わせは学務健康課へ。

役所本館2階）や各地区の地域包括支援センターで行っていますので、ご利用ください。
市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する「認知症サポーター」を養成しています。認知症サポーター養成講座を希望する市内在住の10人以上のグループや事業所に、認知症サポーター養成講座の講師役となるキャラバン・メイトを無料で派遣します。
■問い合わせ先 弘前愛成会病院認知症疾患医療センターの相談について…弘前愛成会病院認知症疾患医療センター（☎フリーダイヤル0120・085・255、受付時間は平日の午前9時～午後5時〈日曜日、祝日、年末年始を除く〉）／認知症サポーター養成講座および認知症に関する相談、各地区の地域包括支援センターの連絡先について…介護福祉課自立・包括支援係（☎40・7072）

